



進路だより

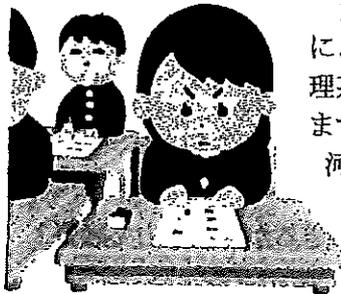
一関学院高等学校 進路指導部
【 第 10 号 】 文責：
令和 8 年 1 月 2 6 日 (月) 発行

令和 8 年 が スタート しまし た。日 本 は 災 害 大 国 と い う 表 現 が で き る ほ ど、地 震、津 波、火 災 の 被 害 が 繰 り 返 し 起 き て い ま す。令 和 7 年 は 台 風、山 林 火 災、そ し て 自 然 の 中 に 生 活 し て い る 「野 生 の 熊」 の 出 没 が 全 国 で も、山 林 だ け で な く 市 街 地 で も 日 常 生 活 に 不 安 を 抱 え た 年 で し た。そ の 都 度 日 本 人 は、過 去 の 対 応 と 反 省 に よ り、対 策 と 備 え を は か っ て き ま し た。

3 年 生 は、学 年 末 考 査 を 控 え、卒 業 後 の 進 路 へ の 準 備 の 真 最 中 で す。人 生 の 備 え の 第 一 歩 が、他 者 と 過 ご す 学 校 生 活 で す。災 害 だ け で な く、日 常 生 活 で も よ け い な と こ ろ で、躓 い た り す る も の で す。危 機 管 理 だ け で な く、学 習、身 体 や こ こ ろ の 健 康 等 の 自 己 管 理 が、今 後 の 自 立 に 向 け て も 大 切 な 日 々 で す。

大学入学共通テスト概観

昨年と比較して、やや難化か



大学入学共通テストが 17、18 日に実施されました。大手予備校・河合塾による 19 日現在の予想平均点(1000 点満点)は、6 教科文系で 593 点、6 教科理系で 600 点。前回 2025 年と比べて文系は 27 点、理系は 33 点低くなっています。思ったほど得点が伸びず、がっかりした受験生は少なくないようです。

河合塾教育研究開発本部の 主席研究員は「慌てずに、自分のポジションを冷静に見極めて」と呼びかけます。さんに、受験生へのアドバイスを聞きました。

自己採点をして、多くの人が「目標の点数に届かなかった」と、しょんぼりしているかもしれません。しかし決して悲観しないでください。今年の共通テストは、昨年が少し点を取りやすかった反動で、平均点が下がると予想されていました。特に国語や物理、情報は少し点を取りにくくなった印象です。(1/19 のヤフージャパンニュースから抜粋)

1 月 2 1 日 の 大 学 入 試 セ ン タ ー の 中 間 集 計 の 発 表 で 情 報 I は 6 0 点 を 下 回 り、物 理 は 過 去 最 低 と な る。最 終 集 計 は 2 月 5 日 に 公 表。

2 0 2 6 年 1 月 1 8 日 の 朝 日 新 聞 コ ラ ム 天 声 人 語 の コ ピ ー

天声人語

アイランド出身のソーベル賞作家、サミュエル・ベケットは、晩年に書いた散文作品で印象的な言葉を残した。「やってみるか。失敗したか。かまわない。もう一度やってみよ。もう

一度失敗せよ。より良く失敗せよ」。英語の原文では、二つの単語からなる短い文が六つ並ぶ▽不条理劇で知られるベケットの世界観で解釈すれば、この研ぎ澄まされた言葉は励ましではない。成功を約束するものでもない。突き放したように響くのだが、個人的にはとても好きだ。人生を通して考え、学び続けることを、ただ静かに受け入れているように感じる▽受験生にとって、実り多き学びの通過点になっほしい。きのうが初日だった大学入学共通テストで、そんな願いを強くした。積み重ねた学びの成果を出せるのか、不安と緊張の 2 日間だ▽その苦勞を垣間見られればと昨晩、「国語」を解いてみて、問題文の長さに驚いた。時間内で読み、素早く正解にたどり着かねばならない。SNSで短い言葉を投げ合い、AIに要約を求める日常とはかけ離れた世界である▽「歴史総合、世界史探究」には、池田理代子さんの人気漫画『ベルサイユのばら』が登場した。私が子どもの頃に親しんだオスカルの勇姿ではないか。あらゆるものが題材になり得る時代に、適応力も求められると実感した▽難解な問題と格闘した時間は決して無駄にならない。失敗しても学びは残り、蓄積され、大人になっても続いていく。やってみるか。健康を祈る。

阪神・淡路大震災31年

31年前の1月17日に阪神淡路大震災が起きました。学校の危機管理は日々の備えにつきます。自然災害は、発生する確率は他の国より大きいので、何もしないで起きないことを願うのではなく、準備と起きたときには被害が拡大しないように可能な行動をとれる訓練が大事であると日本人は認識しています。

2026年1月17日の朝日新聞コラム天声人語

天声人語

あの夜、現地に入って最初に向かったのは、確か火災の取材だった。1995年1月17日。あやしいオレンジの炎を噴き上げ、家がまるごと燃えていた。近づくとを遮る警察官も消防士もいない。影絵のように、人々が無言で右往左往している。そんな光景が、視界の中にいくつもあった▼入社1年目の私は、型どおりの短い記事なら書けるようになったばかり。呆然としたのを覚えている。病院のロビーには、毛布をはおった被災者たちが肩を寄せあっていた。ひとしきり話を聞くと、最後にこう尋ねられた。「で、兄ちゃん、いったい何が起きたんや」▼阪神・淡路大震災が起きたのは、多くの人がまだ眠りについている早朝だった。インフラ、情報、交通、そして日常。すべてを一瞬にして断ち切れ、自分たちが大災害の中心にいることすら分らない。これが本質なのだと思う▼その後起きた東日本大震災や熊本地震などで、悲しみの記憶は、この列島で何度も「上塗り」されてきた。だが阪神・淡路の被災者は、その度に、あの時に戻されていたのだらう▼当時取材したご遺族に先日、連絡をとった。大学生の息子さんが、押しつぶされた下宿先で亡くなった。「この時期は、避けても避けても思いが息子に向く。心が重い。何年たっても、それは変わらなないんです」▼駆け出し記者が白髪まじりになる。その長い年月も、被災者や遺族にとって、ほんのわずかの時間にすぎない。あの震災から、きょうで31年となる。

2026・1・17

本を読もう！ いつの時代も読書は学びの原点です

時代を知る目。今何が起きているかを感じるころ。自分はなにができるかの判断力と教養！

- ・今世界は、大国が自国主義一辺倒になっている。(移民拒否も)
- ・グローバル化が格差を拡大しているという現実。
- ・フェイクニュースの蔓延とフェイクと真実の見極めは人間ではできなくなっているという現実。
- ・闇バイトという「凶悪犯罪」は、「人生がそこで終わり」という認識がない悲劇。
- ・詐欺被害が、高齢者だけではない。
- ・デジタルギャンブルは、スマホと同じで、手が切れない。
- ・日本も米国も物価高を改善できないのはなぜか。

(ほとんどの課題は、改善のための正解が見いだせない) 自ら学ぶことが大切です。本の読書を！

激しい部活動。東北大会・全国大会での活躍、理系(数Ⅲ・物理)、読書⇒高校生として高い評価今年度も大学訪問に行ってきました。本校は仙台大学とは教育提携しています。

2月の進路関連行事

【全体関係】

- ・3年後期末考査 2月2日(月)～2月5日(木)
- ・1年2年後期末考査 2月13日(金)～2月18日(水)
- ・卒業判定会議 2月18日(水)
- ・1年進路ガイダンス 2月19日(木)
- ・卒業式予行 2月28日(土)
- ・3年合格内定体験記、受験報告書提出締切 2月28日(土)

【進学関係】

- ・2年進研模試M 2月5日(木)～2月6日(金)
- ・国公立大学前期日程試験開始 2月25日(水)

【就職関係】

- ・2年A,B組ものづくり企業見学会 2月24日(火)

